



誰も見たことがない世界を観るための

最先端の 科学と技術を まなぶ

国立研究所
連続講座

2/23^土24^日

エス・バード

in「S-Bird」

交流会 23日 17:00~

Science Technology

入場
無料

REKIHAKU
国立歴史民俗博物館



坂本 稔

NAOJ
国立天文台



宮崎 聡

JAXA
宇宙科学研究所



吉光 徹雄

KEK
素粒子原子核研究所



多田 将

KEK
素粒子原子核研究所



原 隆宣

KEK
素粒子原子核研究所



宮原 正也

総合研究大学院大学 社会連携事業 X 南信州・飯田産業センター 飯田産業技術大学特別講座

総合研究大学院大学は、国の基礎科学を担う様々な研究所を拠点に教育研究を行う大学院大学です。この度、総合研究大学院大学と飯田産業技術大学が高度な科学技術を学ぶ公開特別講座を開催します。宇宙・素粒子・分子・情報・歴史など各分野のフロンティアナーが、観る楽しさ・面白さ、その最先端の技術について語ります。日常では味わえない科学と技術にわくわくしませんか。

【会場案内】



産業振興と人材育成の拠点「S-Bird」
(旧飯田工業高校 (長野県飯田市座光寺 3349-1))



Program

2月23日(土)

13:10 開会式

13:20 はじめに

総研大・素粒子原子核専攻 教授 田中 真伸

入場
無料



1 13:30-14:30

年代測定と木曽ヒノキ—較正曲線の行方

坂本 稔

総研大・日本歴史研究専攻・教授
人間文化研究機構・国立歴史民俗博物館・教授

炭素 14 年代法では、年代の分かった樹木年輪と比較して暦年代を導きます。これまでは欧米産の樹木に頼ってきましたが、日本産樹木のデータを反映させる試みについて紹介します。

2 14:40-15:40

すばる望遠鏡超広視野カメラ Hyper Suprime-Cam

宮崎 聡

総研大・天文科学専攻・准教授
自然科学研究機構・国立天文台・准教授

すばる望遠鏡はハワイ島マウナケア山頂にある新世代の望遠鏡です。口径 8.2 m のすばる望遠鏡に取り付けた大型カメラ Hyper Suprime-Cam は、宇宙最大級の謎に挑戦しています。この研究の現場を紹介します。

3 15:50-16:50

はやぶさ2 搭載 MINERVA-II ローバがやったこと

吉光 徹雄

総研大・宇宙科学専攻・准教授
宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所・准教授

はやぶさ2 探査機は、2018 年 6 月に小惑星 Ryugu に到着した後、9 月には開発した 2 台のローバを表面に投下しました。本講演ではこのローバが小惑星表面で何をやったのか紹介します。

17:00- 交流会

会費：3,000 円



本講演会の登壇者や研究者を交え、交流食会（立食）を行います。普段は伺えないお話や気になることが聞ける機会になります。ぜひふるってご参加ください。会場や詳細は後日、お申込者に直接ご案内いたします。

参加希望者は事前のお申込みをお願いいたします

2月24日(日)

4 9:30-10:30

ニュートリノが解き明かす究極の謎

多田 将

総研大・素粒子原子核専攻・准教授
高エネルギー加速器研究機構・素粒子原子核研究所
准教授

ニュートリノに於ける CP 対称性の破れを発見し、「我々は何故ここに存在しているのか」という究極の謎を解き明かすべく、J-PARC に於いて行われている、T2K 長基線ニュートリノ振動実験について紹介します。

5 10:40-11:40

素粒子を通して 宇宙を理解する

原 隆宣

総研大・素粒子原子核専攻・教授
高エネルギー加速器研究機構・素粒子原子核研究所
教授

宇宙から消えた反物質の謎を探るため、今年から日本で本格的に始まる素粒子実験「Belle II」について、粒子測定や世界規模のコンピューティングに至る最先端技術を交えながら紹介します。

6 11:50-12:50

IoTで変わる社会と最先端技術

宮原 正也

総研大・素粒子原子核専攻・准教授
高エネルギー加速器研究機構・素粒子原子核研究所
准教授

「そもそも IoT とは何？」といった基礎から振り返り、IoT でどのように社会が変わっていくのかわかりやすく解説します。また、IoT 社会を支える基盤技術の現状と課題、最先端の研究成果について紹介します。

12:50 閉会

お申込み

下記申込事項をご記入のうえ、FAX・メール・お申込みフォームいずれかにてお申込みください

FAX 0265-24-0962

MAIL sandai@isilip.com

お申込みフォーム



お申込み締切

2/17(金)

受講者氏名	フリガナ _____	企業 学校 団体 名	個人の方は記入不要です
ご住所	〒 _____ _____	ご連絡先	TEL _____ FAX _____
希望講座	該当するものへ○をお願いいたします ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ すべて	夕食 交流会	該当するものへ○をお願いいたします (会費：3,000 円) ご出席 ご欠席

お問い合わせ

南信州・飯田産業センター Tel 0265-52-1613

主催：総合研究大学院大学 共催：(公財)南信州・飯田産業センター / 飯田市